

実地踏査（案）について

（1）調査概要

立川ターミナル整備計画（案）第1期の検討とあわせて、次年度以降の実施整備を想定した優先整備範囲内のサイン計画（案）の検討を進めている。

サイン計画（案）の作成では、平成29年度に作成した立川ターミナル基本ルール（案）との整合とともに、利用者実態を把握していくことが必要となる。

そのため、ターミナル内(交通結節点)を来街者等に実際に移動してもらい、その中で気付いた課題等を把握するため、下記の調査を実施する。

（2）実施概要

項目	内容
日時	○平成30年 7月下旬から8月上旬 ※参加者との調整により複数日も想定
条件	○初めて立川駅を訪れる方、身体に障害のある方 ○当日は携帯端末機の使用は不可
参加者	○初めて立川駅を訪れる方 ※複数名を予定 ※一人当たり南北各1ルートで計2ルート程度 ○身体障害者 車いす利用者、ロービジョン、色覚障害、知的障害者など ※各1～2名程度 ※一人当たり1ルート程度 ※1人で移動が可能な方（介助者を必要としない方） ※必要に応じてスタッフが随行するが、誘導等は行わない。
調査	○参加者は設定した起点から目的地まで、既存サイン等を活用して移動する。 ○移動後に、気付いた点等について意見交換等を行う。

（3）調査対象ルート

○方面別の起点と目的地から現況を踏まえ、複数ルートを設定する。

方面	起点	目的地
北口	○JR立川駅（西改札・東改札）/南北自由通路	○多摩モノレール立川北駅
	○JR立川駅（北改札）/西側新自由通路	○北口バスのりば
南口	○JR立川駅（西改札・東改札）/南北自由通路	○南口バスのりば
	○JR立川駅（北改札）/西側新自由通路	○南口タクシーのりば